



# おおこうちだより No.96

～歯周病について～

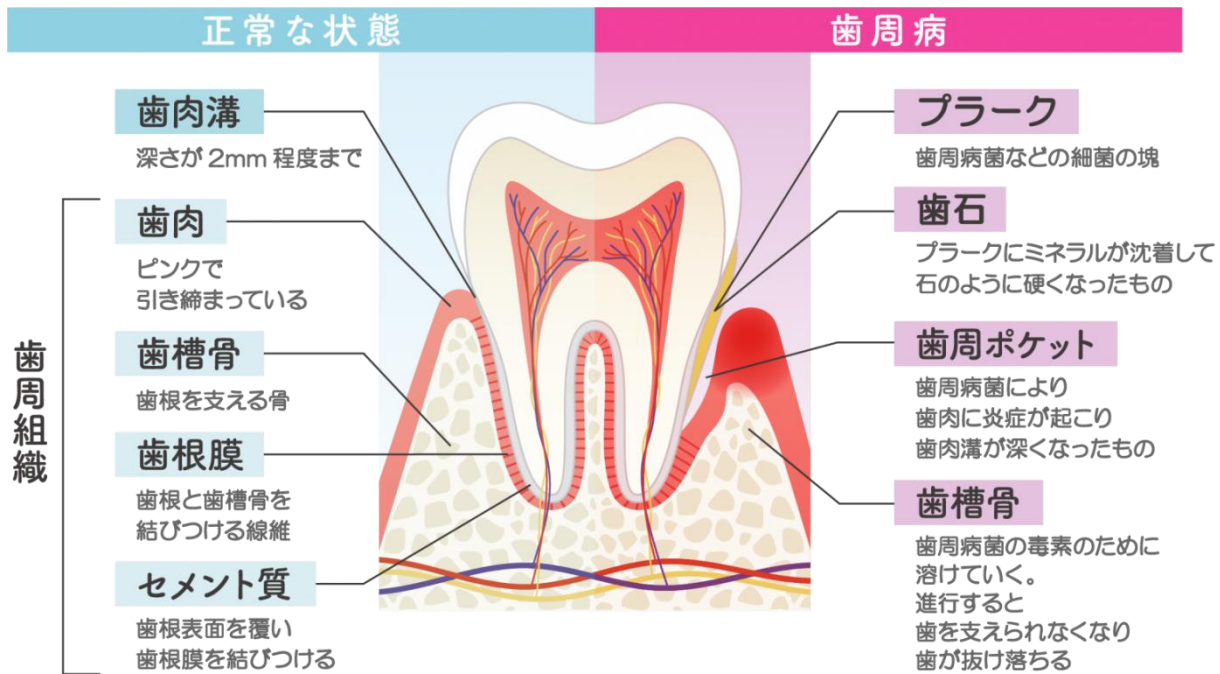
## 歯周病とは？

日本人の30歳以上の約80%がかかっているといわれる、歯周病菌による感染症です。初期のころは症状がほとんどなく、気付かないうちに進行し、歯を支える土台の骨（歯槽骨）を溶かしていきます。

治療をせずにいると、最終的には歯を失ってしまいます。

歯周病にかかっている人は糖尿病を発症するリスクが上がったり、糖尿病が悪化したりします。

歯周病は糖尿病以外にも、全身の様々な病気のリスクを上げることがわかってきました。



健康な歯とそれを支える骨の状態



歯周病の歯とそれを支える骨の状態

歯を支える骨が溶けている!!



厚生労働省 e-ヘルスネットより引用

歯周病を治療することで血糖コントロールが良くなり、HbA1cが平均0.4%下がったというデータがあります。

お口の健康は全身の健康へつながっています。

日々のセルフケア（ご自身で行う歯磨きなどのケア）に加えて、定期的に歯科医院でプロフェッショナルケアを受けることによって、歯周病を防ぎ、健康的な毎日を手に入れましょう！

